

シーニックバイウェイ北海道 函館・大沼・噴火湾ルート

シーニックバイウェイ北海道「函館・大沼・噴火湾ルート」運営代表者会議に属する34団体の代表者が集まり、平成21年度の活動を下記の通り実施することになりました。

下記の活動はあくまで代表者会議に属する団体同士が連携して実施する活動を取り上げており、これ以外にも個々の活動団体が実施する活動はたくさあります。

連携活動や個別活動については、それぞれの活動が実施された後報告します!

○シーニックの森づくり事業

シーニックの森づくり事業は、北海道を訪れた観光客に費用を負担していただきドライブで排出されたCO₂を植樹によりオフセットしてもらうというものです。 函館・大沼・噴火湾ルートでは、人為的な開発以前の潜在的な植生を基本に自生種を活用し森づくりを行っていきます。つまり、 植樹する苗木は購入するのではなく、将来林相を考慮し植樹する付近の森から山取を行います。 なお、今のところ下記のような作業スケジュールで実施する予定です。

- ・現地確認(植樹場所や苗の山取場所など)及び選木作業(9月上旬)
- →・苗木の山取及び仮植(10月上旬)
- →・植樹(10月下旬)



植樹予定地

○シーニックdeナイト

シーニックdeナイトは、冬の夜空に自分たちで製作したキャンドルを用いて、その灯りによって道路空間を彩らせる活動です。

実施時期や実施団体については、シーニックdeナイト2010実行委員会を3回程度開催し、決定していきます。

○函館・大沼・噴火湾ルートフォーラム

運営代表者会議に属する34団体が一同に集結し、各団体の活動状況を把握することで、新たな連携活動を提案・検討・実践できる場を設けることを目的に、本フォーラムを実施します。

具体的な内容は今後検討していきますが、実施時期は11月を予定しています。

